

異常な行動

識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠覚醒症 等の既往	睡眠覚醒症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作用 歴	異常な行動に関 する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたよとどと言っているのか?)	旧資料No			
171	B07000272	13	年	男性	異常行動	2007/2/26	2:30	2007/2/26 2007/2/26	5:00 7:00	○	Yes	2時間半	数分	No	発熱持続	No	Yes	—	—	Yes	不明	2005/5/10~12 高熱時に解熱剤(カロナール)使用後、異常行動あり(バタバタと暴れて錯乱とおびえがあった)。 2007/2/25 朝より熱発あり。(PM9:30)当院受診。受診者数多数のため、深夜まで院内で待ち。 2007/2/26 (0:00)インフルエンザB型と診断。(AM1:40)タミフル60mg×2回/日処方し帰宅。(2:30)帰宅後、タミフル60mg内服し、就寝。(5:00)急に体をおこし、二階の窓から飛び降りようとしたため、家人がとりおさえ、ことなきを得た。すぐにおさまり、一階へ移動して就寝した。(7:00)再び急に起き上がり、今度は一階の窓から飛び出してしまった。その時、外で隣人が水まきをしており、その場で我にかえり、ことなきを得た。(9:25)その後、当院へ電話で問い合わせがあり、内服中止を指示。以後、異常行動は出現せず軽快した。 併用薬のレスプレ、ムコダイン、ペリアクチンは発現時未服用。 2007/3/3 インフルエンザ:軽快・回復	異-2-49
172	B07000412	13	年	男性	落ち着きのなさ	2006/7/6 2006/7/7 2007/7/7	夕 朝・夕 朝・夕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	不明	2006/7/6 B型インフルエンザ治療のため、タミフル投与開始(69mg×2/日 ~ 06/7/7)。 2006/7/8 (朝)寝ぼけて不穏状態となり、2階の部屋から道路に落ちて頭、両膝打撲。不穏状態発現。頭部CTにて後頭蓋骨の骨折、硬膜下に出血あり他院紹介入院(~06/7/20)。右膝骨折ギブスシーネ固定。 2006/7/20 当院入院(~06/8/12)。 不明 不穏状態回復。	異-2-58
173	B07001355	13	年	男性	①幻覚 ②異常行動 ③譫妄	2007/2/20 2007/2/20	12:30 20:00	2007/2/21	4:30~5:00	Yes	—	5hr	30分	Yes	発熱持続	No	No	—	—	No	無	2月20日(24:00)自室で就寝 2月21日(4:30~5:00)何かに追いかけるような、怖い夢をみていたような恐ろしい思いをした後に、急に自分の両足が何かに触れるのを感じ、その瞬間自分が窓枠にぶら下がり、両足を10cm幅のコンクリート層の突き出し部分に乗せているのに気付いた。両腕を窓枠にかけ、必死によじ登って部屋に入り、両親の寝室に飛び込んだ。(5:00)父母が就寝中にバタバタという音とともに息子が部屋に入ってきた。「死ぬとこやった。こわかった。」とおびえた表情。両親が事情を聞くも飲み込めず、「夢でも見たのだろう」と両親の寝室で休ませた。その時母親は昼間の話「興奮、夢遊病」のことかと思つた。(7:30)夜が明けて息子を観察すると、両前腕に擦り傷、両下肢の付着物、両足底の汚れに気づき、息児に事情を聞く。母親が息児の部屋を見に行くと窓が開いており、外壁を見ると10cm出っ張ったコンクリート部分に足跡が残っていた。	異-3-2
174	B07001668	13	年	男性	①幻覚 ②異常行動	2007/3/17 2007/3/17	昼 19:00	2007/3/18	4:00	—	—	—	数分	Yes	発熱持続	No	No	—	—	No	無	3月18日(4:00)就寝していた患者が急に起き上がり、部屋を駆け回る。たんずを開ける。友達がいると言い、友達の名を大声で叫ぶなどの行動をとる。家族が気づきおさえる。数分で落ち着いた。熱は39.9℃と高熱。家族が救急車を呼ぼうとするが落ち着いているので様子を見た。 3月2日本剤75mg内服して3~4時間後に「友達がベランダから落ちた」と発言。表情もおかしかった。問いかけに答えられず。そのまま睡眠した。(16:30)御手洗の場所であうと声が聞こえたので、急いで行ったら、自分の頭を殴っていた。その後「人を殺した」と発言。他院に電話したところ、本剤は中止するよう言われた。暫くして意識清明となり、おかゆ摂取。テレビを見たり、水分を取っていた。 3月3日(3:30)気分が悪いと言いだした。うえずと苦しうそにしており、リビングを駆けずり回り、「死にたい」と連呼。救急車要請。救急隊到着時、ぼーっとしている感じではあったが、名前は言えた。こちらの要請に応じていた。 当院救急外来受診後、ラクテック1000mL輸液。その間異常行動なし。意識清明。家族の強い希望あり、入院して経過観察することとなった。	異-3-7
175	B07002055	13	年	男性	異常行動	2007/3/2	不明	2007/3/2	服用から3~4時間後	—	No	—	9時間	Yes	発熱持続	No	No	No	No	No	無	3月2日本剤75mg内服して3~4時間後に「友達かベランダから落ちた」と発言。表情もおかしかった。問いかけに答えられず。そのまま睡眠した。(16:30)御手洗の場所であうと声が聞こえたので、急いで行ったら、自分の頭を殴っていた。その後「人を殺した」と発言。他院に電話したところ、本剤は中止するよう言われた。暫くして意識清明となり、おかゆ摂取。テレビを見たり、水分を取っていた。 3月3日(3:30)気分が悪いと言いだした。うえずと苦しうそにしており、リビングを駆けずり回り、「死にたい」と連呼。救急車要請。救急隊到着時、ぼーっとしている感じではあったが、名前は言えた。こちらの要請に応じていた。 当院救急外来受診後、ラクテック1000mL輸液。その間異常行動なし。意識清明。家族の強い希望あり、入院して経過観察することとなった。	異-3-10
176	B07002997	13	年	女性	①大発作痙攣 ②異常行動	2007/3/17 2007/3/18 2007/3/19 2007/3/19	10時頃 夜 朝 夕	2007/3/17	21:30	×	No	—	5分	Yes	解熱過程	No	No	No	No	No	無	A型インフルエンザにて本剤(DS)の服用歴あり(副作用なし)。 2007/03/17(10:00)来院。B型インフルエンザの診断。帰宅後、本剤75mg内服。この時体温40℃。(昼)何事もなく、ずっと寝ていた。(21:30)夕食を食べて自室より出た。この時体温35.5℃。自室2Fより階段を下り始めたところ、「こわい、こわい」と叫び出し、壁を両手でバンバン叩いていた。その後、意識がなくなり倒れ、両手を曲げ硬直した状態となった後、けいれんを約1分間起こし自然に止まった。5分後には会話に反応するようになったが、「うん、うん」と言う程度。その後は再び自室で寝ていた。「体のどっちが上でどっちが下かわからない」とも言っていた。本剤、夜は睡眠中であつたため、服用せず。 2007/03/18(朝)いつもと同じ様に起床。「こわかった」とだけ言っていた。熱なく、元気になっていた。強直間代性けいれん、異常行動回復。朝、本剤の服用は止め、夜のみ服用。 2007/03/19 朝、夕本剤服用。	異-3-16
177	B07004039	13	年	男性	譫妄	2007/3/19	午前	2007/3/20	10:00	○	Yes	—	1時間	—	発熱持続	No	No	No	—	No	No	2007/03/18 B型インフルエンザ発症。 2007/03/19 本剤75mg×2回/日投与開始。(PM)体温:39.4℃。(体温測定値に 関して、時間は不明) 2007/03/20 (10:00)2階で寝ていたが、急に起きてきて階段(屋内)の途中から飛び降り、部屋の障子を倒して外へ出て行こうとした。1階にいた祖母が取り押さえた。(10:30)しばらくすると我にかえつた。39℃台の体温があつた。患者による と悪い夢を見て、何かに追いかけていたような気がしたようであるが、階段を飛び降りたり障子を倒したりしたこと等は何も覚えていなかった。	異-3-25
178	B07013251	13	年	男性	異常行動	2006/2/1 2006/2/1	—	2006/2/1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	2006/2/1 インフルエンザに対して、本剤の投与を開始。2回目服用の4時間半後に裸になって外に飛び出す。本剤の投与を中止。 2006/2/2 異常行動は回復。	
179	B07013256	13	年	男性	幻覚	2006/1/29	—	2006/1/29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	2006/1/29 (夕)A型インフルエンザ(体温:39℃)に対して、本剤の投与を開始。本剤服用後に、幻覚(異常行動)が発現。(投与は1回のみ) 2006/1/30 幻覚(異常行動)は回復。	
180	B05002487	14	年	男性	意識レベルの低下	2005/2/5	16:00	2005/2/5	18:00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	無	本剤1回内服後に幻覚(異常行動)「家がイヤだ」と言って家を飛び出した)が現れたが大事に至らず。(1日目:熱39℃、2日目:熱36.7℃) 2005/2/5 (11:30)発熱、咽頭痛、関節痛で受診。鼻腔内サンプルでインフルエンザ迅速診断でインフルエンザA型と診断。意識障害、精神症状は無かった。 (16:00)タミフル1カプセル服用。(18:00)9階自宅より転落。(23:05)他院にて出血性ショックにより死亡。	異-1-30